

部長会議開催結果 概要

●日時	令和3年11月15日（月） 午後1時30分から午後2時30分まで			
●場所	3A会議室			
●出席者	■は出席（代理出席は○）			
	■ 市長	■ 内田副市長	■ 高村副市長	■ 教育長
	■ 政策部長	■ 総務部長	■ 暮らし安心部長	■ 文化スポーツ部長
	■ 福祉部長	■ こども健康部長	■ 環境産業部長	■ はだの魅力づくり担当部長
	■ 都市部長	■ 建設部長	■ 上下水道局長	■ 教育部長
	■ 消防長			
	進行：内田副市長 事務局：総合政策課長、課長代理、担当 陪席：秘書課長			
●会議	1 市長あいさつ			
	2 報告事項			
	(1) 秦野ガス株式会社及び東京ガス株式会社との包括連携協定について			総合政策課
	(2) 令和3年12月秦野市議会第4回定例会提出議案等について			総合政策課、財政課
	(3) 公共施設のLED化に関する方針について			行政経営課、財産管理課、公共建築課、教育総務課
	(4) 文書管理システムの電子決裁による事務処理運用方針等について			文書法制課、情報システム課
	(5) 高齢者の運転免許証返納に係るアンケート及び自主返納に係る県内市町村の取組状況に関する調査結果について			地域安全課
	(6) 子育て支援センター（ぼけっと21）の新規開設について			子育て総務課
	(7) 渋沢丘陵利活用方針素案の策定について			はだの魅力づくり担当
(8) 土地利用委員会調整部会の審議案件について			開発指導課	
●会議概要				
1 市長あいさつ				
<ul style="list-style-type: none"> ・10月10日から本市における新型コロナウイルスの新規感染者は0人である。同月25日から各公共施設はほぼ平常通りの運営を始めている。 ・地元応援お食事・お買物クーポン第2弾が11月11日からスタートした。感染防止と経済活動の両立を目指したい。 ・自民・公明両党が、所得制限付きで18歳以下を対象とした計10万円の給付金と住民税非課税世帯を対象とした一世帯当たり10万円の給付金の支給を合意した。市として適切かつ円滑に対応すること。 ・第4回定例会が11月25日に開会し、条例の制定1件、一部改正5件、動産の取得、指定管理者の指定、市道の認定及び変更それぞれ1件、補正 				

予算6件、合わせて16件の議案を提出する予定。

- ・犯罪被害者等支援条例の制定は、犯罪被害者等の支援等に関する基本理念及び支援の基本的な事項を定め、被害者の権利利益の保護並びに被害の軽減及び回復を図り、安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的とする。
- ・給与条例の改正については、人事院勧告に準じて、本市職員の期末手当の支給率を、特別職及び一般職は0.15月分、再任用は0.1月分、それぞれ引き下げるもの。
- ・議会対応及び議会後の市民周知については、万全の準備に努め、庁内の連携を図りつつ、丁寧かつ適正に対応すること。

2 報告事項

(1) 秦野ガス株式会社及び東京ガス株式会社との包括連携協定について

総合政策課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし

(2) 令和3年12月秦野市議会第4回定例会提出議案等について

総合政策課、財政課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし

(3) 公共施設のLED化に関する方針について

行政経営課、財産管理課、公共建築課、教育総務課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 所管課がLEDを導入対応する施設について、予算要求時、他予算との差別化は図られるのか。

A. 来年度実施する調査結果により、一括導入する施設と所管課対応とする施設について再度精査し、後者については財政課と協議する。

(4) 文書管理システムの電子決裁による事務処理運用方針等について

文書法制課、情報システム課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし

(5) 高齢者の運転免許証返納に係るアンケート及び自主返納に係る県内市町村の取組状況に関する調査結果について 地域安全課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

意見. アンケートでは、病院などへの送迎便があれば、免許返納が進むとの意見がある。免許証返納のための環境整備については、市民ニーズを把握したうえで検討すること。

(6) 子育て支援センター（ぽけっと21）の新規開設について 子育て総務課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 各センターにおけるアドバイザーの人数は。保健福祉センターは、令和元年度実績では、日平均約60人が利用しているが足りているのか。

A. 各センターに3人又は2人を配置している。現状でアドバイザーが不足しているとは聞いていない。

Q. 新たに開設される東と北地区の子育て支援センターは年間に24回開室される計算になるが、他施設と比べて少なくないか。

A. 現時点で予想されるニーズでは足りる想定である。今後の利用状況に応じ、東と北で多く利用が見込まれる方で多く開室する等柔軟に対応する。

(7) 渋沢丘陵利活用方針素案の策定について はだの魅力づくり担当

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし

(8) 土地利用委員会調整部会の審議案件について 開発指導課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし